

婦 負 の 野



IS09001認証取得

〒930-0143
富山県富山市西金屋6682番地
社会福祉法人めひの野園
TEL.076-436-0270
発行責任者 中田 匠
(表題書)
高岡市中川上町3の31
(故)社浦 荻水先生

— 磨の上の つまを見れば 根を延へて
とし ふか かむ
年深からし 神さびにけり —

めひの野園のグループホームのひとつ「つま寮」の寮名の由来となったこの歌にある「つま」とは、現在の「タブノキ」のこと。

渋谿の崎(現在の高岡市雨晴海岸)を訪れた大伴家持は、海岸の岩上に根を張る「つま」の姿に心を打たれ、この歌を詠みました。

写真は雨晴海岸にある「つま公園」付近からの景観。この辺りは県内有数の観光スポットになっています。

特集

めひの万葉歌紀行

共同生活援助(介護サービス包括型)事業所

梨の木苑

グループホーム
・いわせのA棟・B棟
・つま寮
・なでしこ



雄大な立山連峰をバックに雨晴海岸を走る氷見線の列車 写真:般若 敏雄 (めひの野園写真部)

めひの野園
の
ルートをめぐる

最終回

めひの万葉歌紀行

めひの野園では、法人名を始め、事業所名のほとんどが「万葉集」から名付けられています。

これまで当園では、たとえ障がいがある方でも地域で当たり前の生活を送れるようにと、9棟のグループホームを開設してきました。中でも、2010年に建設された「いわせのA棟・B棟」、2017年の「つまま寮」、2021年の「なでしこ」は、利用者それぞれの障がい特性に配慮した支援が出来るよう仕様や環境が工夫されています。



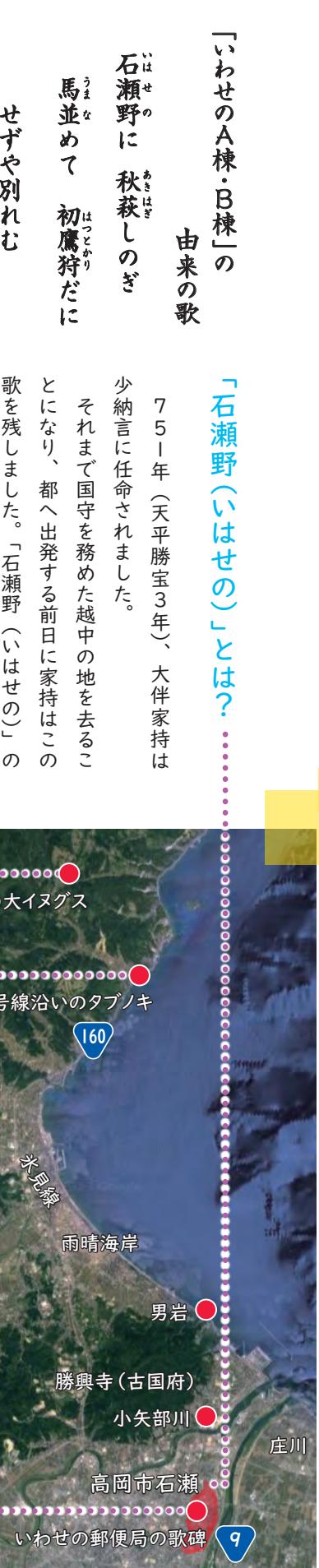
「いわせの」から春の苑に通う利用者たち

重複障がいの利用者支援に
特化した「いわせのA棟・B棟」

「いわせのA棟」は男性、「いわせのB棟」は女性の棟で、身体障がいを伴う重複障がいの利用者への支援に特化したグループホームです。

それぞれの個室には床暖房が完備され、利用者さんは寒い季節でものびのび快適に過ごせています。

（大伴 家持）	せづや別れむ	馬並めて 初鷹狩だに	石瀬野に 秋萩しのぎ	「いわせのA棟・B棟」の由来の歌
石瀬野で 秋萩を踏みしだきな がら馬を並べてする今年初めての 鷹狩もせずに（この地と）別れる ことでしょうか。	石瀬野で秋萩を踏みしだきな がら馬を並べてする今年初めての 鷹狩もせずに（この地と）別れる ことでしょうか。	石瀬野で秋萩を踏みしだきな がら馬を並べてする今年初めての 鷹狩もせずに（この地と）別れる ことでしょうか。	石瀬野で秋萩を踏みしだきな がら馬を並べてする今年初めての 鷹狩もせずに（この地と）別れる ことでしょうか。	石瀬野で秋萩を踏みしだきな がら馬を並べてする今年初めての 鷹狩もせずに（この地と）別れる ことでしょうか。
751年（天平勝宝3年）、大伴家持は 少納言に任命されました。	それまで国守を務めた越中の地を去ることになり、都へ出発する前日に家持はこの歌を残しました。「石瀬野（いはせの）」の場所については諸説ありますが、家持が好んで出かけた鷹狩場であったことから、現在の高岡市石瀬辺りと言われています。「初	751年（天平勝宝3年）、大伴家持は 少納言に任命されました。	石瀬野に秋萩しのぎ	「石瀬野（いはせの）」とは？
（大伴 家持）	せづや別れむ	馬並めて 初鷹狩だに	石瀬野に 秋萩しのぎ	「いわせのA棟・B棟」の由来の歌



めひの万葉めぐりマップ

「つましま」の由来の歌

磯の上の つましまを見れば

根を延へて 年深からし

神さびにけり

(大伴 家持)



氷見市の海岸沿いを通る国道160号線の脇に、しっかりと根を張っている大きな「つましま（タブノキ）」。

神聖なる大樹「つましま」

「つましま」に込められた思い

「つましま」とは一般的に「タブノキ」のこととされています。岩の上に根を張り巨木になる「タブノキ」は、古来から神聖な木とされてきました。

「タブノキ」は主に沿岸部に生育しているため、家持の故郷である奈良の都ではまず目にすることはありません。「波

駆の崎」（現・高岡市の雨晴海岸）を訪れた家持は、岩上に根を張る見慣れない大樹に驚き、また「妻を待つ松」が語源とされる「つましま」という初めて耳にする名にも異郷の風土を感じ、歌に詠んだのです。

この呉羽の地に
がっかりと根を張つ
て生活していってほ
しい」という思いを
込めて、「つましま」
と名付けられました。



つましま外観。

自閉症の人への専門的な支援に特化したこととされています。たぐるープホームとして「つましま」は開設されました。

視覚的に分かりやすいようにと色分けされた居室の扉や、ポスト式のゴミ箱等、自閉症の特性に配慮した造りになっています。



女性専用のグループホーム「なでしこ」での生活。

思ほゆるかも

(大伴 家持)

なでしこの花を見るたびに、
あの娘の笑顔のあでやかさが思い
出されてならない

なでしこの由来の歌
なでしこが 花見るごとに
娘子らが 笑まひのにほひ

女性専用のグループホーム 「なでしこ」

「娘子（をとめ）」とは、奈良の都に残してきた妻のこと。家持が越中國司として単身赴任して3年目、庭に咲いたなでしこから妻の笑顔を思い出して詠んだ歌です。

女性専用のグループホームとして開設されて3年目の「なでしこ」では、現在も7名の「大和撫子」たちが、それぞれの特性に配慮された環境で、自分らしく暮らしています。

取材を通じて、当園の知られるエピソードや、事業所名に込められた思いを知ることが出来ました。ご愛読ありがとうございました。

記・広報委員会 岡崎 秀徳



天然記念物「長坂の大イヌグス（別名タブノキ）」



高岡市石瀬「いわせの郵便局」の歌碑

自己に厳しく 他に優しく

高じた趣味を仕事に活かす
「めひの職員」紹介します！

Q. めひの野園で働くことになつたきっかけを聞かせてください。

——めひの野園に入職する前は、富山県内の児童養護施設で働いていました。その時に担当していた障害のある子どもが、就業後にどんな生活を送っているのか知りたくなり、障害児・者を支援しているめひの野園に入職したいと思つたのがきっかけです。

旧婦中町の「鵜坂」で育つたこともあって、当園の人所施設「うさか寮」に配属された時は、その名前に運命を感じましたね。

Q. 書道はいつから始めたのですか？

——小学生からです。まるで寺子屋のような習字教室が近所にあって、そこでおじいちゃん先生に叱られながらも切磋琢磨しました。集中して筆を運んでみると、自然と気持ちが落ち着き、心が静まついくのを感じていました。

教室の奥の押し入れには先生の高級書道道具が仕舞つてあって、そこに隠れて遊んだことも楽しい思い出です。先生に見つかると叱られたのですが、高級品にこっそり触れるドキドキ感が楽しかったですね。当時を振り返ると、遊び

「これからも色々なことに挑戦していくたい」と語る安井さんで

Q. 現在は日帰り登山も趣味の一つだそうですね？

——いわゆる本格的な登山のように「より高い山に挑戦すること」よりも、自分にとっては、下調べをして計画を立て、準備を念入りにし、予定通りに帰つてくことに楽しさを感じるのです。これは仕事においても同じかも知れませんね。

Q. 現在担当のリサイクル班は、構造化に力を入れた作業場になつていますね？

——これまで担当された先輩職員の努力で、すでに整つた作業空間ではありますが、「構造化に終わりなし」と言うように、今後も工夫を重ね、これまで以上に利用者が作業しやすい環境を作つていきたいと思っています。

Q. 最後に、この仕事を続けていく上でどの信念のようなものがありますか？

——中学時代の先生から頂いた「自己に厳しく、他に優しく」という言葉が生涯の目標になつています。この言葉が示す「人を思いやる心」は福祉の精神であり、みんながこの心を持つことが、安心して暮らせる優しい社会作りにつながると思っています。

利用者さんとの関わりの中でもこの思いやりの心を持つ接していきたいですね。



「筆を持つのは久しぶり」と言いつながらも巧みな筆さばき（写真左）。利用者さんと一緒に空き缶が入ったコンテナを運んでいます（写真右）。

ながつたのだと思います。
Q. 現在は日帰り登山も趣味の一つだそうですね？

「これからも色々なことに挑戦していくたい」と語る安井さんでした。

記・広報委員会 柴田 香菜江



地域の皆様との交流が一層深まる事を願つて開催された、「りんどう祭」。2020年度から昨年度までは、コロナ禍で開催を自粛していましたが、今年11月3日(金・祝)、実に4年ぶりに再開出来ました。

当日は、久しぶりの開催を祝うかのような晴天で、気温は何と28℃まで上昇。とても多くのお客様に足を運んでいただき、会場は11月とは思えない熱気に包まれました。



天候に恵まれ、会場は多くのお客様で賑わいました

「やっぱりイイね！めひの味」

4年ぶりに再開！

りんどう祭

2023

アトラクションのオープニングを飾ったのは、めひの野園の和太鼓サークル「喜楽太鼓」の演奏。コロナ禍で披露する機会が減つましたが、これまで練習を重ね、その成果が発揮された演奏でした。また、地域の中学校や高校の生徒たちの素晴らしい合唱や吹奏楽演奏、パフォーマーによる楽しいショーなども、会場を温かく盛り上げてくれました。

アトラクションのオーブニングを飾ったのは、めひの野園の和太鼓サークル「喜楽太鼓」の演奏。コロナ禍で披露する機会が減つましたが、これまで練習を重ね、その成果が発揮された演奏でした。また、地域の中学校や高校の生徒たちの素晴らしい合唱や吹奏楽演奏、パフォーマーによる楽しいショーなども、会場を温かく盛り上げてくれました。

子どもの頃の夢、そして現在かなつた夢。子どもの頃の夢は保育士だった。小さい頃から近所の子ども達とよく遊び、その純粋な目を見ているだけで癒されていた。

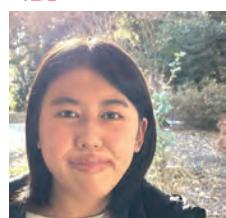
今から10年前、近所の保育園での「14歳の挑戦」での経験が、保育士への夢をますます膨らませた。

せた。



来場したお子さんと一緒にステージを盛り上げた、パフォーマーHARUKIさん。

**群
れ**
muretake
めひの野園職員の雑感コーナー

梨の木苑 生活支援員
東 瑠奈

食欲をそそる揚げたての唐揚げ。



大人気の飛騨地鶏の串焼き。

めひの野園ならではの味が
並んだ模擬店会場

模擬店会場には、りんどう祭ではお馴染みの、めひの野園自慢のメニューが

目白押し。「りんどう祭が戻ってきたことを実感する」との声も聞かれました。

食欲を

そそる

揚げたて

唐揚げ

を

そそる

串焼き

を

そそる

飛騨地鶏

を

そそる

揚げたて

を

そそる

串焼き

を

そそる

揚げたて

を

そそる

飛騨地鶏

めひの キラリ人!^{ビト}

Vol.12



今回のキラリ！人
ウォーム・ワークやぶなみ
鍋嶋 ほのかさん



「どんどん上手になっていくのが嬉しい」と鍋嶋さん。

レンジさせてあげて欲しい」というお母さんの希望からでした。
それまで刺し子や刺繡に取り組んでいた鍋嶋さんにとつて、初めてのチャレンジである編み物を手ほどきしたのは、地域で手芸店を営みながら週に一回の手芸教室の講師をされている吉田啓子先生。これまでも「本物の技」を利用者に指導してきました。

「もともと根気のいる作業が得意で、普段作業している『ウォーム・ワークやぶなみ』では、平飼い卵のパック用のラベルに、一枚一枚スタンプを押す仕事をしています」と話すのは手芸教室担当の島田支援員。「向上心をくすぐるよう褒めているうちに、どんどん編むのが早くなって、今では私よりも速く編めるようになりました(笑)」とのことです。



支援員の応援や声掛けが製作の励みになっている。

支援員の励ましでやる気アップ！

これからも持ち前の根気強さを活かし、素敵な手芸品の製作に挑戦してくださいね！

編み物の次は「フランス刺繡」に挑戦するそうです。頑張って！

めひの野園では、「利用者さん的好きなこと、得意なこと、出来ることを活かし、それを仕事につなげていく」ことをモットーに支援をしています。

自分の好きなことを続けるうちに向上心が芽生え、日々の仕事への意欲につながっていく…。

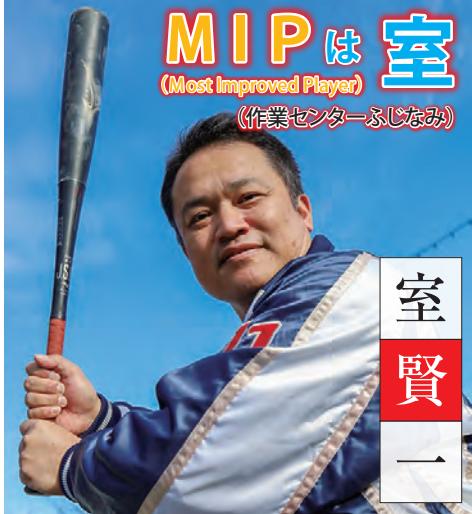
そんな「キラリ！」と光る利用者さんを紹介します！

寒い季節には、暖かい毛糸の帽子やマフラー、ベストが重宝しますね。ぱっと見ただけでは、それが手編みの物とは信じられないほどのクオリティーで編み上げていく利用者が鍋嶋さんです。毎週月曜日の手芸教室に参加している鍋嶋さんが編み物を始めたのは2年前から。そのきっかけは、「色々なことにチャ

方から覚えてもらいました」と話す吉田先生。何段編んだのかが分かるようにチエック表を用意するなどの工夫をした甲斐があつて、教室に参加するたびに鍋嶋さんの腕は上達していました。最初に挑戦したマフラーを5ヵ月かけて完成させた後は、帽子とベストを編み上げました。吉田先生がデザインしたベストは、本人もお気に入りの自慢の一品です。

記・広報委員会 岡崎 秀徳





Q. 年齢を感じさせない活躍
でしたね？

——いよいよ50歳代を迎えた
ましたが、気力ではまだまだ若
い選手に負けていないと思つ
ています！その意味では最も
中田監督の印象に残った選手
に送られる「MIP」は、
「ハツスル賞」だと捉えてい
ます(笑)。

Q. 来季の目標は？

——体力の衰えを感じていま
す。



今シーズン野球部の中心となって活躍した2人。投打に渡る活躍でMVPを獲得した中塩選手(写真左)と、最も印象に残った選手(MIP)に選ばれた室選手(写真右)。



Q. 「めひの野園の二刀流」の本領を発揮したシーズンでしたね？

——昨シーズンは怪我もあり、不本意な部分もありました。特に打撃が不調で、シーズン後にチームメイト達の前で再起を宣言しました。今シーズンは5割2分という好成績で、メジャーリーグの大谷選手よりも良い数字を残せました(笑)。

（有言実行の男）と呼んでください！

ですが、技術や経験でカバーしたいと思っています。練習にも積極的に参加したいですね。日頃からボールに触れ、基本練習をすることで、動体視力のような感覚的な部分を養えると思います。来期は全試合出場を目指し、この歳でもまだまだ伸びしろがあることを証明します！

野球部員たちは今シーズンも真摯に野球に打ち込み、呉羽リーグは2位という結果に。中田監督が選出する最優秀選手賞(MVP)は中塩選手(ウォーム・ワークやぶなみ)が受賞し、最も印象に残った選手(MIP)には室選手(作業センターフジなみ)が輝いた。

この賞は試合が終わるごとに、対戦相手のプレーやマナー、相手を尊重しているか等をアンケート形式で評価するもので、めひの野園野球部は昨年に続き2年連続で受賞しました。室澤主将は受賞に際し、「地域交流のためにも参加しているこのリーグ内で、他チームにフェアプレーを認められたことには大きな意味がある」と喜びを語りました。

吳羽地区の野球愛好家たちが集い、毎年熱戦が繰り広げられている「呉羽リーグ」では、選手たちにフェアプレー精神を推奨するために「フェアプレー賞」が設けられています。

**呉羽リーグ
「フェアプレー賞」受賞!**

⑤	④	③	②	①	対戦相手	
バブリングズ (呉羽リーグ)	オスカーボー (呉羽リーグ)	焼肉慶 (呉羽リーグ)	富山第一銀行 (北日本新聞杯)	パルマラット (呉羽リーグ)	勝敗	
17-1 ○	10-1 ○	4-4 △	0-9 ●	8-5 ○		
⑨	⑧	⑦	⑥	対戦相手		
焼肉慶 (呉羽リーグ)	バブリングズ (呉羽リーグ)	オスカーボー (呉羽リーグ)	パルマラット (呉羽リーグ)	勝敗		
4-7 ●	6-2 ○	11-3 ○	13-3 ○			

2023年度チーム成績表



リーグ代表の村藤さんから表彰状が手渡されました。

富山国際大学付属高校家庭科部より
雑巾寄贈

8月29日、富山国際大学付属高校の家庭科部の皆さんより、ボランティア活動の一環として、心のこもった手縫いの雑巾を寄贈していただきました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました。

(2023·8·1→2023·12·18) 敬称略

八川 鐵夫 恒子
高山福祉短期大学
岐阜県飛騨市 射水市 富山市
石川県白山市 富山市 富山市
富山市

來訪者

寄付金振込口座番号
北陸銀行吳羽支店 店番号
普通預金 6077230
社会福祉法人 めひの野園
120

(2023·8·1~2023·12·18) 敬称略

この度の能登半島地震において被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く元の生活に戻られるようお祈りいたします。

編集後記

我が家の庭には、今年も真っ赤な南天の実が、枝いっぱいに成っている。子どもの頃は、友達と実をぶつけあったり、雪で作つたウサギの目にしたりして遊んだものだ。年末が近づくと、「正月の玄関飾りにするから小枝を分けてね」と、叔母が家にやって来るのも毎年の恒例である。

「南天」はその名から「難を転ずる」と

され、日本では縁起物として正月飾りに使われたり、慶事の料理に彩を添える「かしいき」として使われたりしてきた。

2024年1月1日 午後4時過ぎに熊
登沖で発生した大地震は、多くの人が抱
いていた、新たな年を迎える喜びや期待
感を奪い去った。その後も幾度となく余
震に襲われ、不安な日々が続いている。

「当園の利用者や職員の、活き活きとした笑顔を伝えたい」——そんな思いで制作している本紙も、安全な暮らしがあつての物なのだと改めて思い知らされた。

被害の大きい地域では交通網や連絡網が遮断されているため、現地の状況が伝わるのがどうしても遅れてしまう。毎朝の報道番組で被害の様子が伝えられるたびに、胸が締め付けられる思いがする。

出勤のため玄関を出ると、庭の真っ赤な南天の実が目に入る。そのたびに願わずにはいられない。「この難が早く転ずるよう」「…と。

(岡崎記)